# 2012年度 決算説明

（2013年3月期）

取締役社長　渡辺義章

日産車体株式会社

2012年度 通期決算

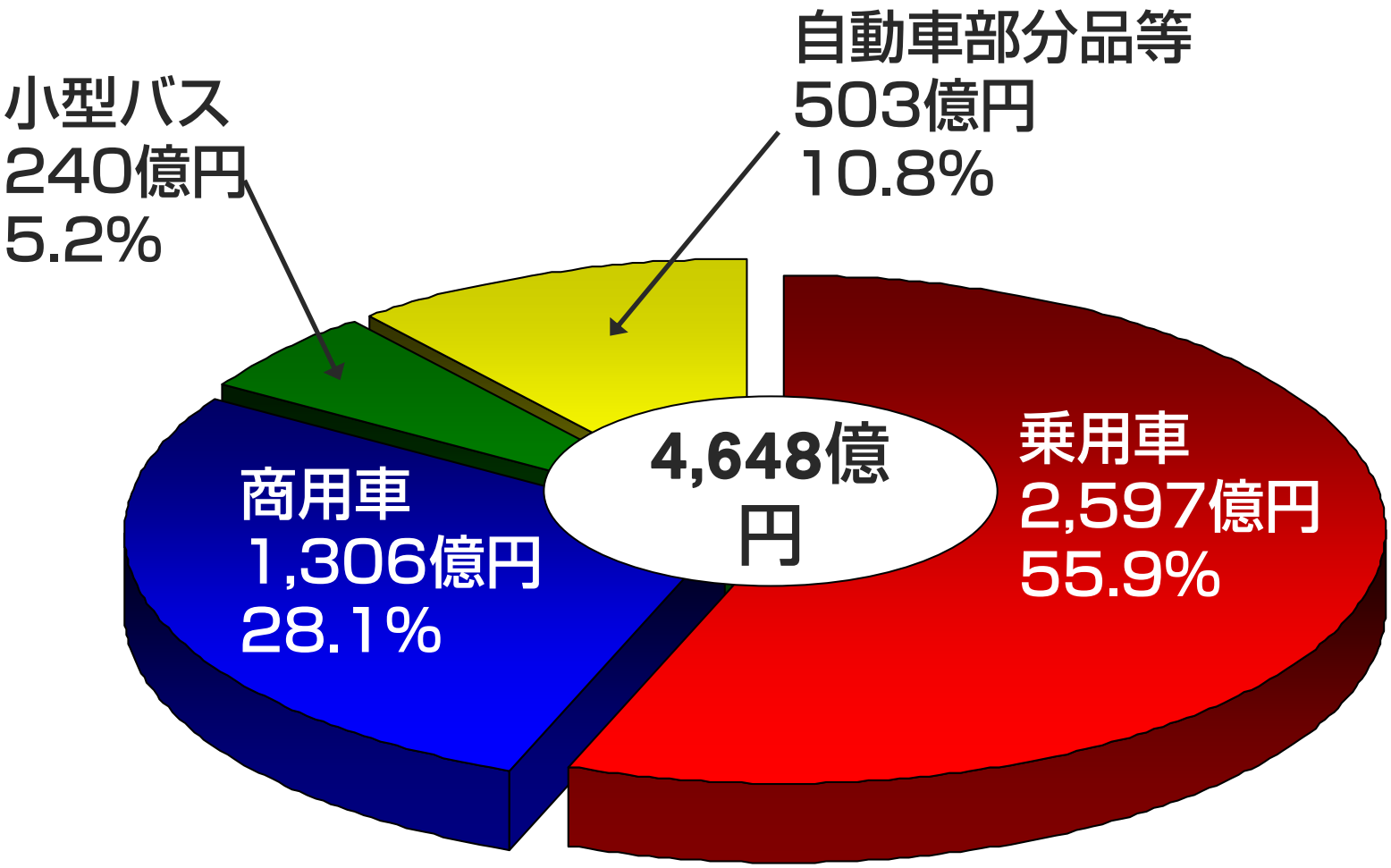
# 決算ハイライト

エコカー補助金打ち切りの影響、生産終了などにより、総売上台数が減少する中、売上高は、微増したものの、新車費用の増加等により、前年同期を下回る。

(単位:億円)

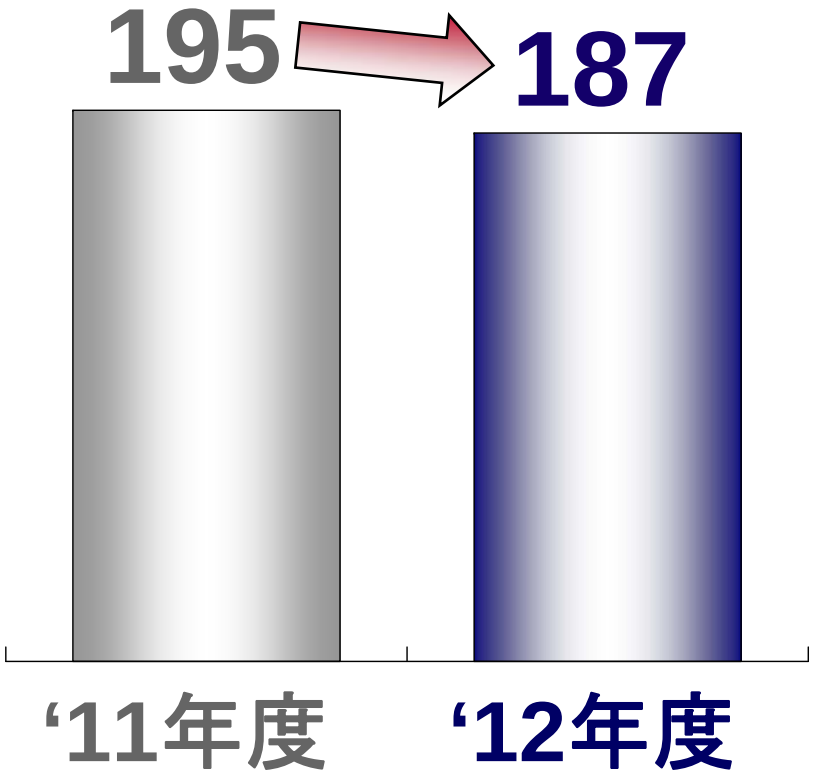
| | 2011年度 (2012/3) | 2012年度 (2013/3) | 増減額 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 売上高 | 4,547 | 4,648 | 101 | 2.2% |
| 営業利益 | 113 | 99 | ▲ 14 | ▲ 13.0% |
| 経常利益 | 108 | 94 | ▲ 14 | ▲ 13.4% |
| 当期純利益 | 64 | 34 | ▲ 30 | ▲ 45.5% |
| 売上台数 (千台) | 195 | 187 | ▲ 8 | ▲ 4.1% |

# 品目別売上高構成比


小型バス
240億円
5.2%
自動車部分品等
503億円
10.8%
商用車
1,306億円
28.1%
4,648億
円
乗用車
2,597億円
55.9%

# 対前年同期比

## 売上台数（千台）




### 売上台数は前期比4.1%減の187千台

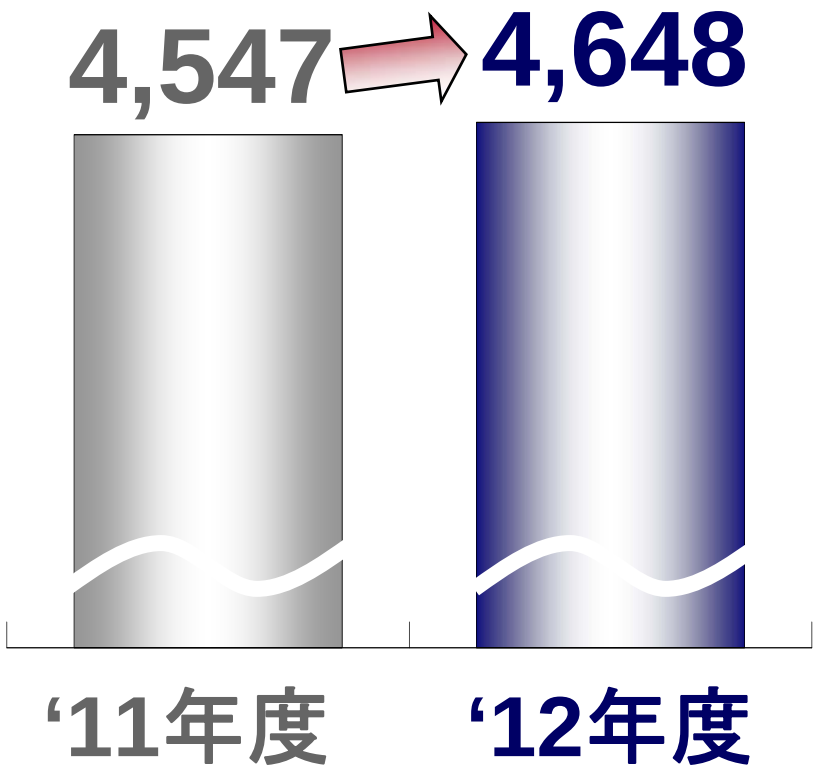
- 全ての品目分野で売上台数減
- エコカー補助金打ち切りの影響で「エルグランド」「NV200バネット」が減少
- 輸出向け「パトロール（Y62）」「NV350キャラバン」等は大幅に増加
- 日産車体九州で5車種目の新車NV350キャラバンの立ち上げを完了

(千台)

| | 前期実績 | 当期実績 | 増減率 |
|---|---|---|---|
| 乗用車 | 95 | 90 | ▲ 4.6% |
| 商用車 | 88 | 85 | ▲ 3.9% |
| 小型バス | 12 | 12 | ▲ 1.5% |
| 合計 | 195 | 187 | ▲ 4.1% |

# 対前年同期比

## 売上高（億円）

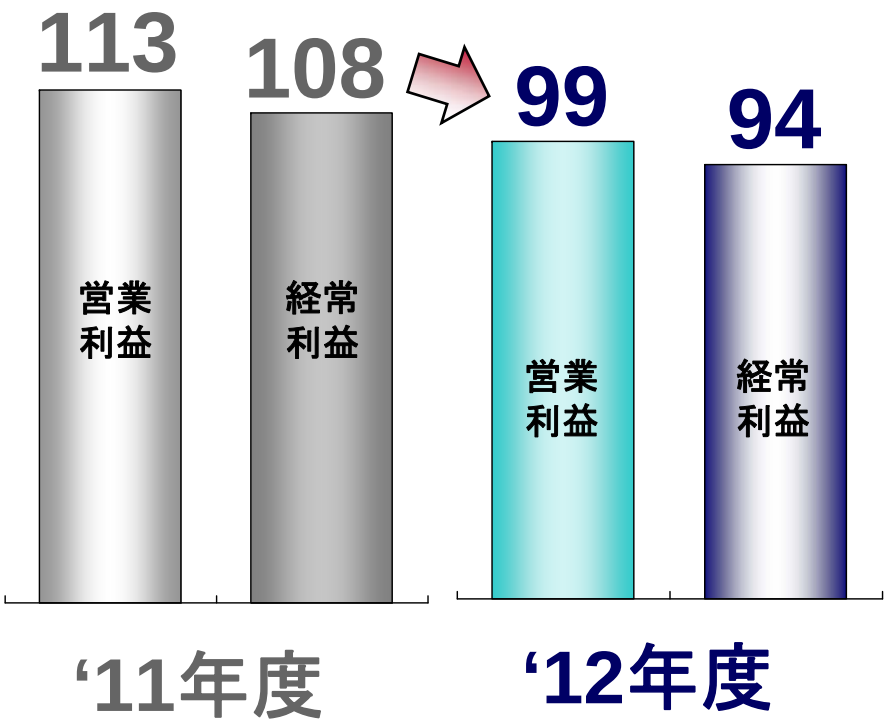



**連結売上高は前年同期比2.2%増の4,648億71百万円**

- 売上台数は減少したものの、高価格車種の生産比率増により、売上高は微増
- 「エルグランド」「NV200バネット」の売上台数減により、乗用車分野の売上高が前年同期比2.3%減
- 商用車分野は、売上台数が減少（3.9%）したものの売上高は、9.7%増

# 対前年同期比

## 営業利益/経常利益（億円）



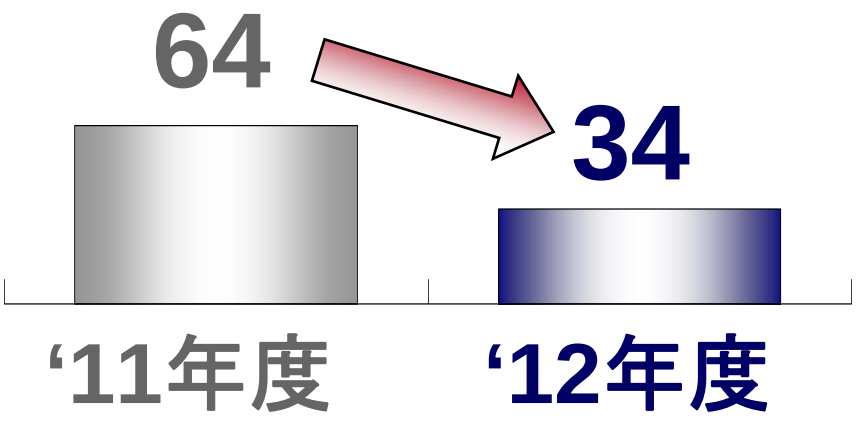

**営業利益/経常利益とも前期を下回る**

- 営業利益：前年同期比13.0%減の99億円
- 経常利益：前年同期比13.4%減の94億34百万円

- 売上台数の減が影響
- 新車費用の増加

# 対前年同期比

## 当期純利益（億円）




**当期純利益は前期比45.5%減の34億87百万円**

- 営業利益、経常利益の減少が影響
- 湘南工場再編等に伴う減損損失を37億円計上
- 前期、投資有価証券売却益を42億円計上。当期は計上額なし
- 固定資産売却益を11億円計上

# 2013年度
# 連結業績見通し

# 2013年度 業績見通し

# 計画

円高の是正や株価上昇はあるものの、欧州等の海外市場の低迷など引き続き先行き不透明な経済情勢が予想される中、2012年度に対し減収減益を想定。

(単位：億円)

| | 2012年度（実績） | 2013年度（計画） | 増減額 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 売上高 | 4,648 | 4,390 | ▲258 | ▲ 5.6% |
| 営業利益 | 99 | 62 | ▲ 37 | ▲37.4% |
| 経常利益 | 94 | 57 | ▲ 37 | ▲39.6% |
| 当期純利益 | 34 | 30 | ▲ 4 | ▲14.0% |
| 売上台数（千台） | 187 | 180 | ▲ 7 | ▲ 4.0% |